

脱炭素・カーボンニュートラルと 経営成果(コストダウン)の両立を図る ロジスティクス改革

グリーンロジスティクス・グリーン物流 コンサルティング

詳しいご内容・お打ち合わせをご希望の場合は、
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ番号：03-4531-4307



お問い合わせフォーム

このような課題はありませんか？

- 環境にも配慮したロジスティクスを構築したい
- カーボンニュートラル・脱炭素経営に取り組みたいが、何から始めていいかわからない
- 環境保全活動には取り組みたいが、ロジスティクス・物流コストアップは避けたい
- ”やらされ感”のある環境保全活動は続かないのでしたくない
- 経営層・マネジメント層から経営成果の同時実現も求められている



脱炭素・カーボンニュートラルと
経営成果（コストダウン）の両立を図る
ロジスティクス改革

サプライチェーン排出量(Scope3)削減を含むカーボンニュートラル等の自然環境への対応は、物流業界を取り巻く重要課題として注目されています。

荷主企業は、Scope3のカテゴリ4(調達物流)やカテゴリ9(出荷物流・販売物流)、そして、カテゴリ12(静脈物流・回収物流)が関連し、物流事業者は、自社の事業に直結するScope1~2と、Scope3のカテゴリ1(備車など)が関連します。

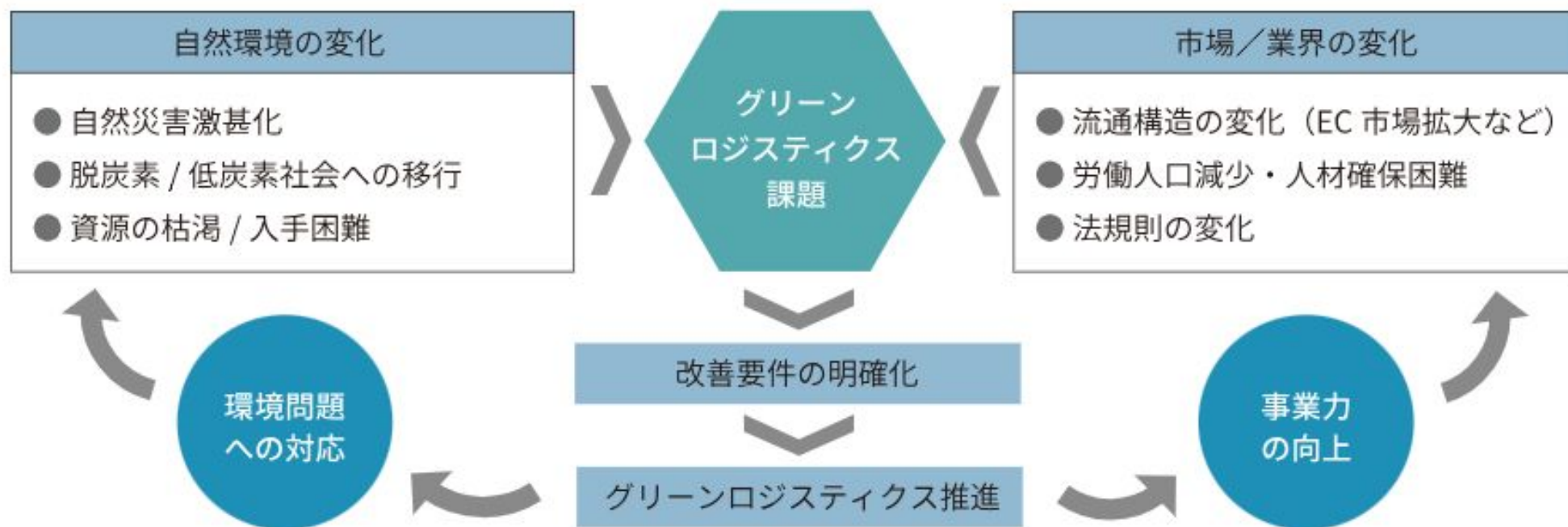


このように物流業界は影響範囲が広く、影響度も大きいため、自然環境への対応が求められる一方で、コストアップは事業競争力低下を招く恐れがあるため、環境対応への足を踏む企業があるのも実情です。

JMACの考える グリーンロジスティクス

自然環境の変化、市場/業界の変化を考慮し、環境問題への対応と事業競争力の維持・強化という両面からロジスティクス・物流システムを見直します。事業面(コスト削減など)や環境面(CO2削減、省資源など)の一方だけを目的とするものではなく、会社のロジスティクスシステム全体を多面的に考察し、現在や将来の環境変化に合わせて構造改革を行う事に主眼を置いています。

JMACの考えるグリーンロジスティクス改革とは



1.現状分析及び改革方向性整理

- 自社の事業を取り巻く、マクロ外部環境、ミクロ外部環境を整理する
- 現状把握しているコストを把握する
- 自社におけるサプライチェーン、ロジスティクスのあるべき姿を設計する

2.詳細分析及び改善計画立案

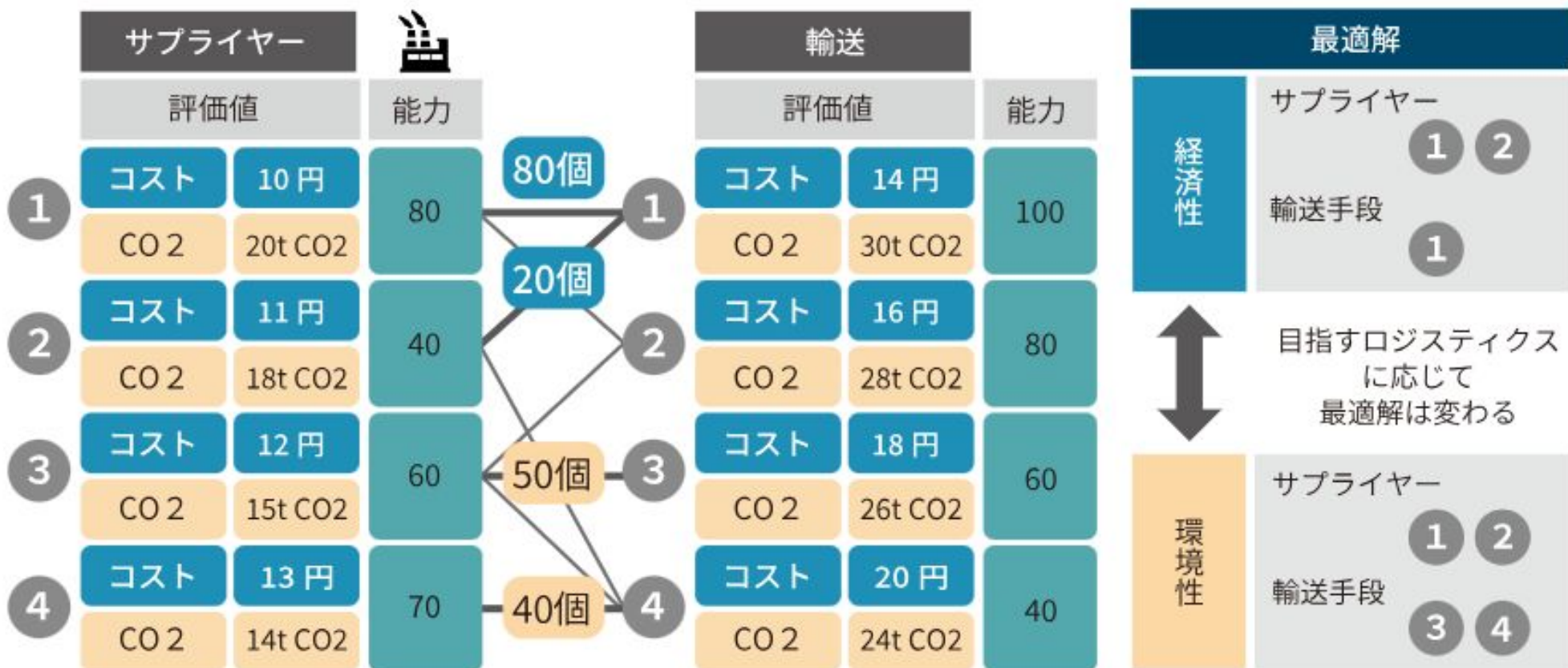
- ロジスティクストータルコスト構造を把握する
- サプライチェーン排出量算出、今後に向けた算出の組織体、システム等を検討する
- あるべきグリーンロジスティクスの実現に向けた改革テーマを策定する

3.施策実行支援

- 改革テーマの遂行と、今後の体制(KPI設定、会議体など)の構築を図る

コンサルティングの進め方

ロジスティクスの最適化～経済性・環境性 2つの視点～



対象部門

- 製造業、小売業・卸売業、商社・流通企業
- 物流事業者(物流子会社等を含む)
- 最高ロジスティクス責任者: CLO(Chief Logistics Officer)
- 物流管理(ロジスティクス・SCM管理)部門、経営企画部門 など

Case

業界	中堅物流事業者
会社プロフィール	大都市の地場物流事業者
テーマ	ロジスティクス改革による環境負荷低減(Scope1,2削減)とコストダウンの同時実現
背景	荷主企業の Scope3削減に向けて、自社の Scope1,2の削減を求められている
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none">●ロジスティクスのトータルコストと Scope1,2の算定●ロジスティクス改革による Scope1,2の削減ロードマップ策定●ロジスティクス改革による Scope1,2の削減策の実施

面談

貴社課題について理解し、JMACのアプローチの説明、ご提案の方向性についてご相談します。
必要に応じて、NDAをご準備します。
現場視察により理解を深めさせていただく場合もございます。

提案

お打ち合わせ内容を踏まえて、貴社課題に添ったコンサルティング計画提案書をご提示させていただきます。

契約

JMACご提案を採用いただきましたら、業務委託契約書の締結準備をさせていただきます。

実施

コンサルティングを実施スタートいたします。
キックオフを経て、

- 現状分析
- 関係者ミーティング
- 改善支援
- 推進報告会

を実施しながら課題解決に努めます。

お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ電話番号：03-4531-4307